

北海道ドッジボール協会所属チーム 各位
北海道ドッジボール協会所属審判員 各位

北海道ドッジボール協会主催大会における運営審判員の協力について

北海道ドッジボール協会競技委員会

日頃より、北海道ドッジボール協会(以下「北海道協会」)の主催する大会運営にご理解、ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

2024年3月に北海道協会 HP にて、2025年度より全部門にて各参加チームより運営審判員のご協力を願う旨をお知らせしてきました。(2024年度1年間を移行期間と位置付けて、公認審判員資格の取得や運営審判への準備等をお願いしていました。)

2025年度より、正式に全部門にて各参加チームから運営審判員をお願いするにあたり、参加チームの皆様が柔軟に対応できるようにしたい思いから、以下の方針を設定しました。各チームご確認の上、ご参加ください。

【小学生12人制の部門】

北海道協会としては、全国予選に関わることも多い部門であることから、日本ドッジボール協会公認審判員(A級,B級,C級)での運営を基本と考えています。

これまで同様に、運営審判員2名のご協力をお願いいたします。

【左記以外の部門(エンジョイ、ジュニア、シニア等)】

北海道協会主催大会で、上位大会が存在しない場合には、北海道協会公認ジュニア審判員でも各チームから出す運営審判員としてカウントして良いこととします。

※上位大会が存在する場合、認められない場合もございます。

いずれの部門でも、運営審判員を出せない場合には、1名につき運営審判協力金として 5,000 円を参加料に上乗せしていただきます。(2名の場合は 10,000 円)

※U-15、女性、一般部門においては選手と運営審判員の兼任も可とします。原則、運営審判員としてアサインメントに入る時には審判ユニフォーム着用(上のみ、ワッペン着用)とします。(下は黒系のものであれば、審判ユニフォームでなくても良いこととします。)

兼任での出場の場合、謝礼は出せませんが、昼食は準備いたします。

運営審判員の確保に難航する状況から、決定した方針でございます。今回の方針の趣旨へのご理解及び北海道協会へのご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

ご不明な点、ご相談等があれば、北海道協会事務局へお問い合わせ願います。